Qスイッチルビーレーザー治療　説明・承諾書

◆　**疾患名 ：**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

◆　**Qスイッチルビーレーザーについて**

メラニン色素に吸収率の高い波長のレーザーを照射し、メラニン色素を選択的に破壊します。
皮膚の表在性、深在性の皮膚良性色素性疾患の改善を目的とした治療です。

◆　**治療の手順**

①　レーザー治療は若干の痛みを伴いますが、基本的には麻酔をせずに施術を行えます。
（施術部位や病変の深度などで痛みが強い場合は局所麻酔を使います）

②　施術後は抗生剤の軟膏を塗り、テープで照射部位を保護して終了となります。

◆　**施術後の経過**

①　施術後は赤みやかさぶたができ、１～２週間で自然にかさぶたがはがれます。

②　かさぶたははがさないようにして、軟膏を１日２回（朝・夜）塗り、テープ保護を行なって下さい。

③　１～２週間後に新しい皮膚ができるとかさぶたは自然にはがれます。
かさぶたがはがれた後は軟膏は塗らず、テープによる保護を続けて下さい。
紫外線の防御のために、日焼け止めクリームの使用を開始して下さい。

④　レーザー照射による炎症のため、一時的な赤みや色素沈着が出る場合があります。

⑤　赤みや炎症後色素沈着はレーザー照射後約１か月をピークとして３～６か月で改善します。（一時的に治療前よりも色が濃くなったと感じる場合がありますが、通常は時間経過とともに色が薄くなります）

⑥　赤みや炎症後色素沈着が引くまでは紫外線や物理的な刺激を避けて下さい。

⑦　赤みや炎症後色素沈着が引くまでは、その部位の追加のレーザー照射は行いません。

◆　**合併症**

疼痛（痛み）・腫脹（腫れ）・出血・皮下出血・水疱・痂皮（かさぶた）・瘢痕（傷あと）
発赤・炎症後色素沈着・感染・再発・色素脱失・かぶれ　など

◆　**注意していただくこと**

- 光線過敏症や麻酔薬や抗生剤に対するアレルギーはありませんか？
- 妊娠またはその可能性はありませんか？
- リウマチで金製剤の服用歴がある場合は、レーザーを受けることはできません。
- 顔に金の糸は入っていませんか？
- 近いうちに大切な予定や行事はありませんか？
- 当日の状態によっては、施術できない場合があります。

多摩センター皮フ科形成外科　　説明医師：田中誠児　　＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

このたび、私は上記施術、麻酔、処置について担当医から十分な説明を受け、診療上必要であることを理解いたしましたので、その実施を承諾します。なお、実施中に緊急の処置を行う必要が生じた場合には、適宜処置されることについても承諾します。

＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

患者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（未成年の場合　保証人：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）